



名古屋大須ロータリークラブ

2009-2010 年度 R.I. 会長
ジョン・ケニー John Kenny
Rotary International President

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

<本年度クラブ会長方針>

No.1061

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

やっぱり、大須ロータリークラブだね

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 内藤 明 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 柴岡 正将 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

第1254回例会

世界理解自問

西名古屋分区分区M

平成22年2月18日(木)

於 名古屋東急ホテル

出席計算数

57名中55名出席

出席率96・49%

前及前回出席率92・59%

会員 61名

特別出席者

(敬称略)

パストガバナー

(89～90年度) 盛田 和昭

パストガバナー

(91～92年度) 加納 泉

パストガバナー

(98～99年度) 内藤 明人

パストガバナー

(02～03年度) 岡部 快圓

パストガバナー

(04～05年度) 大島 宏彦

パストガバナー

(08～09年度) 片山 主水

西名古屋分区分区M

(01～02年度) 林 隆一

西名古屋分区分区M

(05～06年度) 成田 洋之

西名古屋分区分区M

(07～08年度) 杉本 仁至

西名古屋分区分区M

(08～09年度) 近藤 雄亮

東名古屋分区分区M

(09～10年度) 村橋 泰志

西名古屋分区分区M

(10～11年度) 西村 忠郎

西名古屋分区分区M開催RCC会長
(10～11年度) 山田 靖典
地区副幹事 木下 良夫
R.I. 青少年奉仕支援グループ
第2ソーンコーディネーター
神田 憲

登録者

総勢 700名
(当日登録1名)

1-Mの趣意について

西名古屋分区分区M
草野 勝彦



皆さん、本日は今年度のR1第2760地区・西名古屋分区分区Mにご参加いただき、誠に有難うございます。私はガバナー補佐を務めます草野勝彦でございます。皆様ご存知のとおり、1-Mはインターシティ・ミーティングの略語でございます。ロータリー・インターナショナルの年間プログラムの一つに位置づけられています。このインターシティ・ミーティングは、都市に集つたロータリアンが一堂に会して、ロータリー活動についていかに語り合つた場のことかと存じます。

今回の1-Mは、名古屋大須ロータリークラブが主宰いたしました。私たち名古屋大須ロータリークラブでは、今回の開催に当たりまして、これまでの1-Mのパートナーでありました各界から講師を呼んで公演を聴いた後、懇親会を行うという安易な形を変えたいと考えました。

この1-Mの場で、皆様共通のテーマを持っていただき、皆様とともに考え、その成果を今後のロータリー活動の指針としてアピールすることが、1-Mの真の目的ではないかと考えた次第です。

そこで、今回のテーマを「今、地球の水が危ない! ～美しい未来への責任ある第一歩 2760地区から始めよう～」といたしました。この場で皆様方と身近な存在である「水」について、今一度考えてみたいと思つたからです。

本日のスケジュールは初めに名古屋出身で、元国際ロータリー財団奨学生でいらつしやうたオーケストラ指揮者 松尾葉子さんに「水」を讃えるオーケストラの演奏を指揮していただきます。

松尾葉子さんは、申すまでもなく日本を代表する女性指揮者で、1982年フランスのブザンソン国際指揮者コンクールで女性として史上初めて、日本人としては小澤征爾さんに次いで2人目に優勝をされた方です。

続きまして、スライドで地球が直面している「水」の危機的な状況と様々な問題点をご覧いただきます。

そして、最後に女性として、世界で初めて1975年にエベレストに登頂された 田部井淳子さんにご登場いただき、「山を登りながら思ふ自然と水」についてお話しを伺います。更には、珍しいコマヤ登山のお話しもお聞きしたいと思います。

本日は、ご来賓の方々に多数ご出席を賜りましたが、時間の関係でご挨拶は割愛させていただきます。スクリーンで来賓の方々を紹介させていただきますと思います。失礼の段、平にご容赦下さい。

本日の1-Mをきっかけに、ロータリアンとして「水」について考えていただければ、私共として幸いに存する次第です。

ご挨拶に代えて、スケジュールをご説明申し上げます。ありがとうございます。

トーク&愛知室内オーケストラ上演



指揮者 松尾 葉子さん



講演「山から見た自然環境」

登山家 田部井淳子さん



1-Mのまとめ

西名古屋区分区カバナー補佐

草野 勝彦

我々にとって かけがえのない「水」、生命の源である「水」の素晴らしさを美しい音楽で表現していただいた松尾葉子さん、演奏してくださった「愛知室内オーケストラ」の皆さん、「人と水」とのかわりの大切さと自然環境の重要

性をお話くださいました田部井淳子さんに厚く御礼申し上げます。

四方を海に囲まれ、国土の60%あまりを美しい緑の山々に覆われている私たちには到底想像しがたいところですが、地球規模で見えますと「水」が危機的な状況になっていることがわかります。

これを機会に、私たち西名古屋区分区のテーマとして今後討論していただければ、幸いに存する次第です。

さて、事業としての実務的なご報告とご提案をさせていただきます。来年度からロータリー財団の補助金の仕組みが変わります。

「未来の夢計画」では「新地区補助金」と「グローバル補助金」という2つの新しい試験プロジェクトがスタートします。

このうち、「グローバル補助金」は6つの重点分野を定め、長期的持続と成果が望める大規模なプロジェクトを支援することになっています。

スクリーンをご覧いただきますと、パイロット地区に選ばれた100地区が示されていますが、この地区で3年間にわたる地球規模での支援活動が行われることになりました。

この100地区の中に、我々の2760地区が選ばれました。国際財団の活動資金で海外のプロジェクトと共同で人道的プロジェクト

に取組むことができるわけです。そこで私は、西名古屋区分区13のロータリークラブの皆さんに提唱申し上げます。

2760地区プロジェクトのテーマに、本日私どもが話し合った「水」を取り上げるよう提案いたそうではありませんか。

私たちが取り組むテーマ「水」はロータリー・インターナショナルのテリー会長も強調されており、最もふさわしいものと確信しています。

このためのコンセンサス作りとして私は手始めに「西名古屋区分環境会議」というような名称で定期的なフォーラムなどを開催したら如何かと思うわけです。そして、このフォーラムで、まとまった考えをベースに具体的な事業展開を図ったら如何でしょうか。13のクラブが英知を継続的に交わす場を持ち、世界平和のうねりを作り出すことができれば、今回の1-M

Intercity Meetingの意義があるのではないかと思っています。最後になりましたが、ここで来年度のホストクラブをご紹介します。

来年度は「名古屋栄ロータリークラブ」がホストクラブとなります。ガバナー補佐は西村忠郎(にしむらただお)さんです。よろしくお願致します。

本日は多数のご参加をいただき

誠にありがとうございました。これで第一部を終了させていただきます。

懇親会

西名古屋区分区男性合唱団



「川の流れるように」・「ロータリーソングメドレー」が披露されました。

乾杯

次年度西名古屋区分区カバナー補佐

西村 忠郎さん



閉会の挨拶

1-M実行委員長 新沼 操



ロータリーミーティング



ロータリーについて自由に討論する場として、会長エレクト、副幹事、会長ノミニーが集い、意見交換がされました。

3月4日(木)例会の案内
SPEAK OUT DAY

広報委員会

- 吉田 明夫 近藤 明美
- 横内 恭・浅井 隆宣